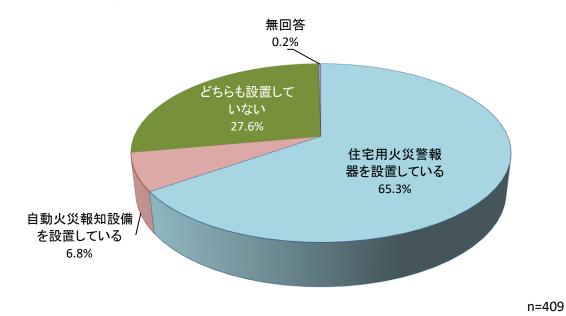
15. 住宅用火災警報器の設置及び維持管理状況について

(1)「住宅用火災警報器または自動火災報知設備」の設置状況

◇ 「住宅用火災警報器を設置している」が6割半ば

問60	現在、自宅に「住宅用火災警報器または自動火災報知設備」を設置していますか。	(0は1つ)
		n=409
1	住宅用火災警報器を設置している	65. 3%
2	自動火災報知設備を設置している	6.8%
3	どちらも設置していない	27.6%
	(無回答)	0.2%

<図IV-15-1>全体

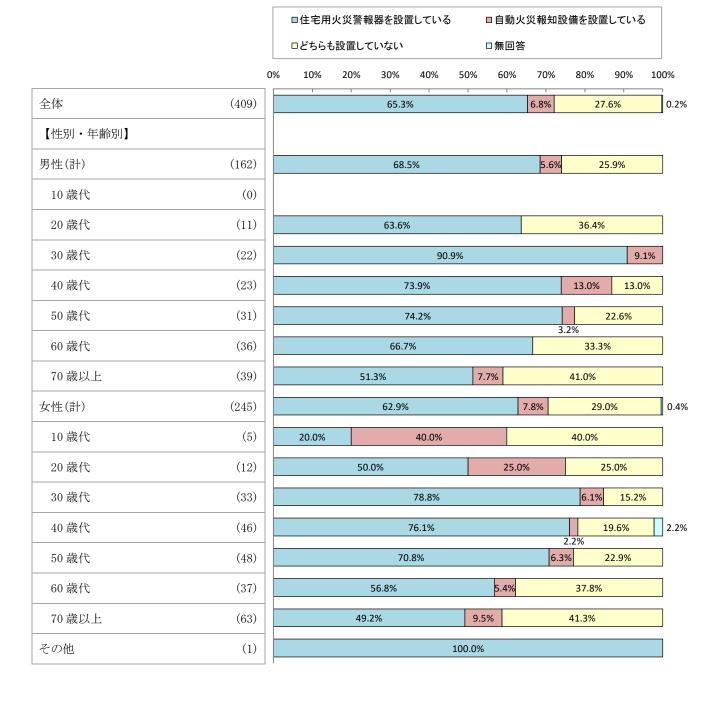


「住宅用火災警報器または自動火災報知設備」の設置状況については、「住宅用火災警報器を設置している」が 65.3%で最も高く、「どちらも設置していない」が 27.6%、「自動火災報知設備を設置している」が 6.8%であった。(図IV-15-1)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「住宅用火災警報器を設置している」は<その他>が 100.0%で最も高く、次いで <男性/30 歳代>が 90.9%と続いている。「どちらも設置していない」は<女性/70 歳代>が 41.3%で最も高く、<男性/70 歳代>が 41.0%と続いている。(図100 に 100 に 100

<図IV-15-2>性別・年齢別

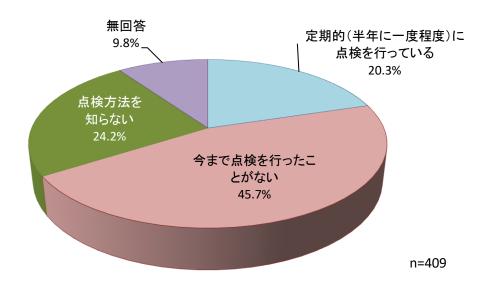


(2) 住宅用火災警報器等の「点検」の有無

◇ 「今まで点検を行ったことがない」が4割半ば

問61	今までに住宅用火災警報器等の「点検」を行ったことはありますか。	(0は1つ)	
			n=409
1	定期的(半年に一度程度)に点検を行っている		20.3%
2	今まで点検を行ったことがない		45. 7%
3	点検方法を知らない		24. 2%
	(無回答)		9.8%

<図IV-15-3>全体

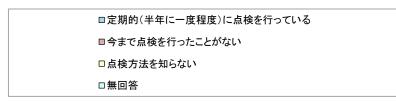


住宅用火災警報器等の「点検」の有無については、「今まで点検を行ったことがない」が 45.7%で最も高く、次いで「点検方法を知らない」が 24.2%、「定期的(半年に一度程度)に点検を行っている」が 20.3% であった。(図 $\mathbb{N}-15-3$)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「今まで点検を行ったことがない」は<その他>が 100.0%で最も高く、次いで< 男性/40 歳代>が 56.5%と続いている。「点検方法を知らない」は<女性/10 歳代>が 100.0%で最も高く、 <女性/20 歳代>が 58.3%と続いている。(図V-15-4)

<図 $\mathbb{N}-15-4>$ 性別・年齢別



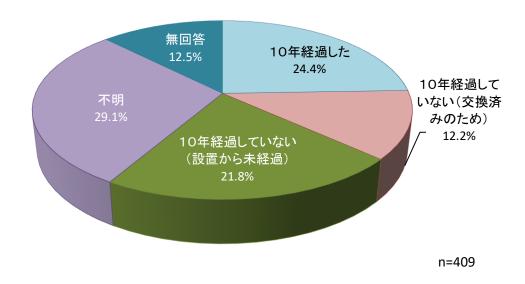
	0%	6 10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	6 10	00%
全体	(409)	20.3%		45.7%			24.2%			9.8%	j	
【性別・年齢別】												
男性(計)	(162)	19.1%			51.	2%			21.6%		8.0%	
10 歳代	(0)											
20 歳代	(11)	18.2%			45.5%			36.4%				
30 歳代	(22)	13.6%			54.5%			31.8%				
40 歳代	(23)	17.4%			56	.5%		26.1%				
50 歳代	(31)	22.6%		48.4%					22.6%			
60 歳代	(36)	19.4%		52.8%					16.7%			
70 歳以上	(39)	20.5%		48.7%					12.8%			
女性(計)	(245)	21.2%		41.6%				26.1%			11.0%	
10 歳代	(5)					100.0%						
20 歳代	(12)	16.7%		25.0%					58.3%			
30 歳代	(33)	27.3	3%	30.3%				39.4%				3.0
40 歳代	(46)	21.7%		50.0%				23.				4.3
50 歳代	(48)	22.9%		50.0%				20.8%		%	6.3%	
60 歳代	(37)	27.0)%	45.9%					13.5%		3.5%	
70 歳以上	(63)	15.9%		39.7%			20	20.6%		23.8%		
その他	(1)	100.0%										

(3) 設置している住宅用火災警報器の経過年数

◇ 「不明」が約3割

問62	問62 設置している住宅用火災警報器は10年を経過していますか。(○は1つ)								
		n=409							
1	10年経過した	24. 4%							
2	10年経過していない(交換済みのため)	12. 2%							
3	10年経過していない (設置から未経過)	21.8%							
4	不明	29. 1%							
	(無回答)	12.5%							

<図Ⅳ-15-5>全体



設置している住宅用火災警報器の経過年数については、「不明」が 29.1%で最も高く、次いで「10年経過した」が 24.4%、「10年経過していない(設置から未経過)」が 21.8%と続いている。(図 $\overline{W}-15-5$)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「不明」は<男性/20歳代>が63.6%で最も高く、次いで<女性/30歳代>が42.4%と続いている。「10年経過した」は<女性/10歳代>が40.0%で最も高く、<男性/60歳代>が33.3%と続いている。(図 $\mathbb{N}-15-6$)

<図 $\mathbb{N}-15-6>$ 性別・年齢別

	□10年経過していない(設置から未経過) □不明													
	1	0%	10%	20%	30%	6	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100	
全体	(409)		24.4%			12.2%		21.8%			29.1%			
【性別・年齢別】														
男性(計)	(162)		26.5%			14.8%		19.1%			29.6%			
10 歳代	(0)													
20 歳代	(11)	9.1% 27.3%												
30 歳代	(22)	27.3%						31.8%			36.4%			
40 歳代	(23)	30.4%			4.37	4.5% 17.4% 17.49			17.4%	34.8%				
50 歳代	(31)	22.6%				19.4% 12.9%			%	38.7%				
60 歳代	(36)	33.3%					8.3%			5.0% 16.7%				
70 歳以上	(39)		2	8.2%		23.1%			,)	10.3% 17.9				
女性(計)	(245)		23.3	%	1	10.6% 22.9%			9%	29.0%				
10 歳代	(5)			40.0%		20.0%				40.0%				
20 歳代	(12)	1	6.7%	16	5.7%	7% 25.0%		5.0%	6		41.7%			
30 歳代	(33)	6.1%	201		4!	5.5%		42.4%						
40 歳代	(46)	3	.0% 26.1	%	8	8.7%		28.3%			30.4%			
50 歳代	(48)		20.8%		12.5	12.5% 2			25.0%		33.3%			
60 歳代	(37)	24.3%				16.2%		% 10.8%		%	24.3%			
70 歳以上	(63)	31.7%						11.1%		12.7%	17.5%			
その他	(1)	100.0%												

□10年経過した

■10年経過していない(交換済みのため)